

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日
上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社
 コード番号 4619 URL <https://www.nttoryo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田谷 純
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員業務本部 財務部長兼総務部長 (氏名) 力武 洋介 (TEL) 03-3913-6134
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,091	△30.2	△821	—	△578	—	△563	—
2020年3月期第2四半期	28,785	0.4	1,323	18.2	2,049	△3.6	1,330	3.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 58百万円(△96.5%) 2020年3月期第2四半期 1,663百万円(148.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△25.60	—
2020年3月期第2四半期	60.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	70,576	44,272	57.4
2020年3月期	72,067	45,062	56.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 40,501百万円 2020年3月期 40,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	19.00	—	21.00	40.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	21.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,300	△15.5	600	△78.8	1,650	△61.7	600	△74.1	27.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	23,611,200株	2020年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,604,615株	2020年3月期	1,603,031株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	22,007,372株	2020年3月期2Q	22,009,840株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動は大きく停滞し、景気の低迷は大変深刻な状況となりました。一部経済活動の再開に伴い、足元の景気動向には持ち直しの動きが見られるものの、感染症の収束時期は不透明であり、雇用・所得環境の悪化懸念等から景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、徹底した感染症拡大防止策を講じながら、中期経営計画に基づく施策を推進し、売上規模の確保・拡大と収益基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における業績は当初計画を上回ったものの、売上高につきましては、国内外での急激な需要減少に加え、感染症拡大防止のための一時的な工場稼働停止等による自動車製品関連事業の減収幅が大きく、200億9千1百万円（前年同期比30.2%減）となりました。

損益面につきましては、グループ全社で事業活動を見直し、原価低減活動・経費低減策に積極的かつ継続的に取り組んだものの、売上高の減少を補えず、営業損失は8億2千1百万円（前年同期は営業利益13億2千3百万円）となりました。経常損失は、持分法による投資損失の計上等により5億7千8百万円（前年同期は経常利益20億4千9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億6千3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益13億3千万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

[塗料関連事業]

国内需要の低迷、感染症拡大防止のための営業活動自粛や工事の一時中止・工期変更等の影響が継続し、集合住宅大規模改修工事等の工事関連売上が前年同期比で大きく減少する等、当セグメントの売上高は63億3千4百万円（前年同期比23.1%減）となりました。損益面では、原価低減活動・経費低減策を進めたものの、セグメント損失は6千4百万円（前年同期はセグメント利益1億6千万円）となりました。

[自動車製品関連事業]

主要顧客である自動車メーカーの生産台数減少に加え、中国・武漢市にあります連結子会社が、第1四半期連結累計期間に感染症拡大防止のための一時的な工場稼働停止を行ったこと等から、受注・生産は当初計画を上回ったものの前年同期比で大幅に減少し、当セグメントの売上高は137億4千9百万円（前年同期比33.1%減）となりました。損益面では、原価低減活動・経費低減策を進めたものの、売上高減少の影響額が大きく、セグメント損失は7億6千1百万円（前年同期はセグメント利益11億5千9百万円）となりました。

[その他]

保険代理業の売上高は7百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億9千1百万円減少し、705億7千6百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少16億6千3百万円、受取手形及び売掛金の減少16億9千7百万円、電子記録債権の減少6億2百万円、有形固定資産の増加4億5百万円、投資有価証券の増加9億3千万円、長期貸付金の増加10億6千1百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億1百万円減少し、263億3百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少13億7千5百万円、電子記録債務の減少10億8千8百万円、借入金の増加22億6千9百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億9千万円減少し、442億7千2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少10億2千7百万円、その他有価証券評価差額金の増加9億4千1百万円、為替換算調整勘定の減少3億2千5百万円、非支配株主持分の減少3億4千2百万円によるものです。この結果、自己資本比率は0.6%増加し57.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ16億6千3百万円減少し、63億円となりました。

営業活動による資金は、4千8百万円の収入（前年同期比31億3千8百万円の減少）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純損失6億1千3百万円、売上債権の減少額22億5千6百万円、仕入債務の減少額24億4千9百万円によるものです。

投資活動による資金は、33億6千9百万円の支出（前年同期比15億7千6百万円の減少）となりました。この主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出22億5千3百万円、貸付けによる支出10億5千8百万円によるものです。

財務活動による資金は、17億2百万円の収入（前年同期比29億8千9百万円の増加）となりました。この主な要因は、短期借入金の純増額30億8千8百万円、長期借入金の返済による支出8億3百万円、配当金の支払額4億6千5百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、依然として景気の先行きは不透明な状況が継続しておりますが、直近の業績の動向、及び収益改善に向けた様々な取組みの状況を踏まえ、2020年8月7日に公表しました業績予想を、以下のとおり修正いたします。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は、今後の新型コロナウイルス感染症の動向等様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

〔通期の連結業績予想〕

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	48,300	200	1,100	150	6.82
今回修正予想 (B)	48,300	600	1,650	600	27.26
増減額 (B - A)	—	400	550	450	
増減率 (%)	—	200.0	50.0	300.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	57,191	2,827	4,303	2,318	105.34

〔セグメント別業績予想〕

	売上高	セグメント利益
	百万円	百万円
塗料関連事業	15,650	300
自動車製品関連事業	32,650	300

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,982	6,318
受取手形及び売掛金	10,320	8,622
電子記録債権	3,204	2,602
商品及び製品	1,414	1,316
仕掛品	404	424
原材料及び貯蔵品	1,240	1,109
その他	1,219	1,311
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	25,780	21,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,280	9,000
機械装置及び運搬具（純額）	9,120	9,190
土地	4,710	4,710
建設仮勘定	2,489	1,873
その他（純額）	1,734	1,964
有形固定資産合計	26,334	26,740
無形固定資産		
その他	1,275	1,219
無形固定資産合計	1,275	1,219
投資その他の資産		
投資有価証券	16,627	17,558
長期貸付金	289	1,350
繰延税金資産	148	233
その他	1,657	1,820
貸倒引当金	△45	△47
投資その他の資産合計	18,677	20,915
固定資産合計	46,287	48,874
資産合計	72,067	70,576

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,193	5,818
電子記録債務	3,392	2,303
短期借入金	1,793	4,826
リース債務	34	14
未払法人税等	405	188
役員賞与引当金	99	-
その他	4,728	4,389
流動負債合計	17,647	17,540
固定負債		
長期借入金	5,089	4,326
リース債務	25	15
退職給付に係る負債	3,907	3,887
繰延税金負債	252	452
その他	82	81
固定負債合計	9,358	8,763
負債合計	27,005	26,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,237	4,190
利益剰余金	29,602	28,575
自己株式	△748	△749
株主資本合計	37,845	36,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,333	4,274
為替換算調整勘定	△185	△510
退職給付に係る調整累計額	△43	△32
その他の包括利益累計額合計	3,104	3,731
非支配株主持分	4,112	3,770
純資産合計	45,062	44,272
負債純資産合計	72,067	70,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	28,785	20,091
売上原価	22,834	16,766
売上総利益	5,951	3,324
販売費及び一般管理費	4,627	4,145
営業利益又は営業損失(△)	1,323	△821
営業外収益		
受取配当金	150	123
持分法による投資利益	674	-
雇用調整助成金	-	105
その他	85	98
営業外収益合計	911	327
営業外費用		
支払利息	41	26
為替差損	134	9
持分法による投資損失	-	40
その他	9	7
営業外費用合計	184	84
経常利益又は経常損失(△)	2,049	△578
特別利益		
固定資産売却益	5	7
投資有価証券売却益	60	-
特別利益合計	65	7
特別損失		
固定資産処分損	32	42
特別損失合計	32	42
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,082	△613
法人税等	433	△140
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,649	△473
非支配株主に帰属する四半期純利益	318	90
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,330	△563

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,649	△473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	278	938
為替換算調整勘定	△93	△200
退職給付に係る調整額	4	12
持分法適用会社に対する持分相当額	△175	△218
その他の包括利益合計	13	532
四半期包括利益	1,663	58
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,387	63
非支配株主に係る四半期包括利益	275	△4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,082	△613
減価償却費	1,791	1,790
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△57	△5
受取利息及び受取配当金	△181	△153
支払利息	41	26
持分法による投資損益(△は益)	△674	40
固定資産売却損益(△は益)	△5	△7
固定資産処分損益(△は益)	30	42
投資有価証券売却損益(△は益)	△60	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,671	2,256
たな卸資産の増減額(△は増加)	45	196
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,441	△2,449
その他	△325	△942
小計	2,916	183
利息及び配当金の受取額	596	351
利息の支払額	△24	△40
法人税等の支払額	△301	△452
法人税等の還付額	-	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,187	48
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,897	△2,253
有形及び無形固定資産の売却による収入	25	9
投資有価証券の取得による支出	△4	△3
投資有価証券の売却による収入	81	-
貸付けによる支出	△5	△1,058
貸付金の回収による収入	15	-
その他	△9	△63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,793	△3,369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	257	3,088
長期借入金の返済による支出	△750	△803
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△439	△465
非支配株主への配当金の支払額	△301	△18
その他	△52	△98
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,286	1,702
現金及び現金同等物に係る換算差額	△96	△45
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10	△1,663
現金及び現金同等物の期首残高	7,645	7,964
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,656	6,300

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,233	20,545	28,778	7	28,785	—	28,785
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	—	1	△1	—
計	8,234	20,545	28,780	7	28,787	△1	28,785
セグメント利益	160	1,159	1,319	3	1,323	—	1,323

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,334	13,749	20,083	7	20,091	—	20,091
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	—	1	△1	—
計	6,336	13,749	20,085	7	20,093	△1	20,091
セグメント利益又は損失(△)	△64	△761	△825	4	△821	—	△821

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。